

20年6月 特別養護老人ホーム、障害者入所支援施設等(仮称「新宿けやき園」)を開設

一部サービスの利用申し込みを開始

区では、高齢者や障害のある方が住み慣れた地域で暮らし続けられるように、介護保険サービス等の基盤を整備しています。

現在、百人町4丁目の国有地を活用して整備を進めている、特別養護老人ホーム・障害者入所支援施設等が、20年6月に開設することになりました。

施設概要と利用の申し込み方法をお知らせします。

◆施設の概要

【所在地】百人町4丁目
【運営法人】社会福祉法人邦友会



◆高齢者関連施設の 利用申し込み

(1)個室ユニット型特別養護老人ホーム

【対象】介護保険で要介護1～5の認定を受けている方
【定員】100名
【サービス内容】全個室、定員10名を1単位とするユニット形式での介護
【費用】施設サービス費の1割、居住費、食費、日常生活費等
【入所申込み】10月1日(月)～20年1月31日(土・日曜日・祝日等を除く)に、高齢者サービス課高齢者相談係(本庁舎2階) ☎ (5273)

4593へ。
※現在、区を通じて特別養護老人ホームの入所申し込みをしている方には、「10月の順位決定通知書」送付時に案内を同封します。
※入所者は、区介護老人福祉施設入所指針に基づき優先順位を決め、名簿の上位の方から施設が面接を行い決定します。
(2)短期入所生活介護(定員…1日10名)、認知症対応型デイサービス(定員…1日20名)
【問合せ】社会福祉法人邦友会 東京開設準備室 ☎ (3402) 2388へ。

◆障害者支援施設の利用推薦申し込み

(1)入所
【対象】区内在住または区の障害福祉サービス受給者証をお持ちで、常時介護が必要な、身体障害が主である障害程度区分が4以上(50歳以上の方は障害程度区分が3以上)の方。障害程度区分の認定を受けていない方には、認定調査を行います。入所者は区の推薦に基づき、施設を運営する法人が決定します。
【定員】10名(新宿区の推薦枠は9名)
【サービス内容】施設入所支援と生活介護
【費用】障害者自立支援法の利用者負担、その他実費負担(食費・光熱水費等)
【入所推薦申込み】10月1日

(月)～31日(土)(土・日曜日、祝日等を除く)に障害者福祉課相談支援係(本庁舎2階) ☎ (5273) 4583・☎(3209) 3441へ。

●障害者支援施設入所推薦 申し込み説明会

【日時・会場】①10月6日(出)午前9時30分～11時、区立障害者福祉センター(戸山1-22-2)、②11日(内)午後7時～8時30分、区役所第1分庁舎7階職員研修室(①②は同じ内容です)
【説明会申込み】電話で障害者福祉課相談支援係(本庁舎2階) ☎ (5273) 4583へ。
(2)生活介護(通所定員10名)、短期入所(定員…1日2名)
【問合せ】障害者福祉課相談支援係(本庁舎2階) ☎ (5273) 4583・☎ (3209) 3441へ。

学校選択制度の受け付けを開始(中学校)

通学区域の学校を選択する場合は、手続きは必要ありません

通学区域以外の中学校に入学を希望する方は、学校選択票を提出してください。通学区域の学校を選択する場合は、手続きは必要ありません。制度の概要は新宿区教育委員会ホームページをご覧ください。
【問合せ】学校運営課学校運営支援係(第1分庁舎4階) ☎ (5273) 3089へ。

【対象】区内在住で、20年4月に区立中学校に入学する新1年生
【選択できる中学校】区内全域の区立中学校
※入学希望者が受け入れ可能数を超えたときは、公開抽選を行い入学者を決定します。兄弟が20年度以降もその学校に在籍している場合は、優先して抽選します。落選した方は、通学区域の学校を指定しますが、希望者は補充登録ができます。通学区域内の方は、抽選の対象とせず、全員入学できます。
【申込み】通学区域以外の中学校を選択する方は、学校選択票を、10月1日(月)～31日(土)に学校運営課学校運営支援係へ提出してください。選択票は区立小学校

の対象児童には、9月下旬に小学校から配布(そのほかの対象者は郵送)します。選択票の提出期間終了後に、応募状況を新宿区ホームページで公表します。

●学校公開・学校説明会の開催

第2回の学校公開と、新1年生の入学のための学校説明会を開催します(申し込みは必要ありません。当日直接、各学校へおいでください)。

【日時】下表のとおり。公開時間は、原則として授業時間内です。詳しくは、各学校にお問い合わせください。また、各学校のホームページは新宿区教育委員会ホームページからご覧いただけます。

中学校名・公開期間《説明会日時》

牛込第一中(北山伏町4-1) ☎ (3266) 1605 ▶10月19日(金)～24日(土)(21日(日)・22日(月)を除く)《24日(土)午後2時40分～4時》	落合第二中(西落合1-6-5) ☎ (3565) 0702 ▶10月15日(月)～19日(金)《19日(金)午後6時～6時45分》
牛込第二中(喜久井町20) ☎ (3205) 9671 ▶10月15日(月)～19日(金)《19日(金)午後3時30分～4時30分》	西新宿中(西新宿8-2-44) ☎ (5330) 0661 ▶10月9日(火)～12日(金)《12日(金)午後2時30分～3時30分》
牛込第三中(市谷加賀町1-3-1) ☎ (3266) 1606 ▶10月16日(火)～20日(土)《19日(金)午後4時～5時》	新宿中(新宿7-3-29) ☎ (3205) 9673 ▶10月9日(火)～15日(月)(13日(出)・14日(日)を除く)《15日(月)午後3時30分～4時30分》
四谷中(四谷1-12) ☎ (3358) 3771 ▶10月22日(月)～26日(金)《26日(金)午後3時30分～5時》	西戸山中(百人町4-3-1) ☎ (3227) 2109 ▶10月9日(火)～13日(土)《13日(土)午後3時～4時》
西早稲田中(大久保3-1-1) ☎ (3205) 9674 ▶10月2日(火)～5日(金)《5日(金)午後4時～5時》	西戸山第二中(高田馬場4-36-12) ☎ (3227) 2110 ▶10月16日(火)～20日(土)《20日(土)午前10時30分～11時30分》
落合中(下落合2-24-6) ☎ (3565) 0701 ▶9月27日(木)・28日(金)、10月2日(火)《10月6日(出)午前10時～11時・午後2時～3時》	

(20年度受け入れ可能数…◎は80名・2学級、★は120名・3学級、◆は160名・4学級、●は200名・5学級)

多文化共生のまちづくりを進めています

新宿区の人口の約1割は外国人です。区では、外国人が多く住み暮らすことを区の特性として積極的にとらえ、互いに、理解しあい、共に生きていく多文化共生のまちづくりを推進しています。

【問合せ】文化国際課文化国際係(本庁舎1階) ☎ (5273) 4069へ。

◎多文化共生の推進に関する主な取り組み

- ▶しんじゅく多文化共生プラザ…日本人と外国人の交流を促進するための施設です。各種講座への参加、資料情報の閲覧など、どなたでもご利用になれます。
【所在地】歌舞伎町2-44-1、ハイジア11階
【電話番号】(5291) 5171
【休館日】第2・第4水曜日、年末年始
- ▶日本語学習への支援…地域ボランティアのご協力で、区内8か所で日本語教室を開催しています。
- ▶ネットワーク事業…地域住民や活動団体が、情報提供・意見交換を行っているほか、外国人を含めたさまざまな方が事業を主催しています。
- ▶外国語版の生活情報・広報紙の発行、ホームページの配信…生活に役立つ情報を、日本語ルビ付き、英

語、中国語、ハンガルの4言語で発行・発信しています。
▶外国人相談…区役所本庁舎1階、しんじゅく多文化共生プラザで生活相談を実施しています。

◎多文化共生パネル展

しんじゅく多文化共生プラザの紹介や、国際交流、多文化共生に関する資料・写真を展示します。

【会場・期間】①区役所本庁舎1階…10月12日(金)まで、②東京都健康プラザハイジア1階(歌舞伎町2-44-1)…9月28日(金)まで



しんじゅく多文化共生プラザの日本語学習コーナー

アンケート調査にご協力を

◎多文化共生のアンケート調査を実施

日本人と外国人が共に生きさらに住みよいまちにするために、皆様のご意見をお聞かせください。

対象の方は無作為抽出で選び、調査票を送ります。ご協力をお願いします。

【調査期間】9月27日(木)～10月19日(金)
【対象者数】日本人2,000名・外国人5,000名

TOKYO MX TV
地球の環境を守れ
新宿区提供番組 ～まかせて新宿エコレンジャー

【放映日時】10月14日(日)午後0時～0時20分、東京MX TVで放映
【内容】近年身近な問題になっている「地球温暖化」。区内でさまざまな環境に関する啓発をしている「新宿エコレンジャー」が、簡単にできる省エネや区内で行われている環境講座など、地球環境のためにできることを子どもたちにも分かりやすく紹介します。
※番組のビデオは10月16日(火)から区政情報センター(本庁舎1階)、区立中央・四谷図書館で貸し出すほか、新宿区ホームページでもご覧いただけます。
【問合せ】区政情報課広報係(本庁舎3階) ☎ (5273) 4064へ。



漱石 散歩道
漱石の小道
～歴史をたどって

今年は、明治の文豪夏目漱石生誕140年です。新宿は、漱石が生まれ、生涯を終えた場所です。毎月25日号(5回連載)で、漱石ゆかりの地や

作品に登場する場所を写真で紹介しています。
【問合せ】区政情報課広報係(本庁舎3階) ☎ (5273) 4064へ。

■薬店…主人公代助の家を友人平岡の妻美千代が訪ねる場面で、神楽坂の薬店を上がってきたと書かれています。
薬店は、当時の牛込袋町の俗称で、旧肴町(現在の神楽坂五丁目)から袋町に上がる坂道一帯を俗に薬店横町と呼んでいました。

■塩町…代助が、父の勧めの結婚をしない理由を「好いた女があるんです」と嫂に話し自宅へ戻る際、「四谷から歩く積りで、わざと、塩町行き電車に乗った。」という場面があります。
現在の四谷三丁目付近は、明治40年ころ四谷塩町という町名で、現在の四谷三丁目交差点付近に路面電車の塩町駅がありました。

